

平成30年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針等

施設名：久宝寺緑地

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
<p>Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目</p> <p>(2) 安定的な運営が可能となる人的能力</p>	<p>労働災害等未然防止のための管理運営。</p>	<p>【施設所管課の評価】</p> <p>○台風で大量に発生した倒木被害処理のため、作業が長期に亘っている。このため同様の作業が続くことに起因した事故が起こってしまった。</p> <p>事故後反省と再発防止のため従業員に対して安全講習会を行い、災害防止に取り組んだ。</p> <p>【評価委員の評価】</p> <p>安全管理の過失は小さいが、労働災害が発生したことは、重く受け止めるべきであり、今後、事故防止に努められたい。</p>	<p>(チェーンソーを使用する作業に対して)</p> <p>○来園者、従業員を含め、安産対策に最新の注意を払って行う。</p> <p>○細い枝の切除等、チェーンソーの使用が向かない作業には、のこぎりの使用を徹底する。</p> <p>○チェーンソーを片手で扱わないことを徹底する (安全教育等)</p> <p>○毎朝の朝礼時に、従業員の体調確認、作業予定の確認、安全対策に関する注意喚起を継続して行う。</p> <p>○個々の作業を安全に実施するための、定期的な安全教育研修を行う。</p> <p>○軽作業であっても、安全には最新の注意を持って当たるよう指導を徹底する。</p>	<p>○毎朝の朝礼時に、従業員の体調確認、作業予定の確認、安全対策に関する注意喚起を継続して行う。</p> <p>○チェーンソーを使用する作業においては、作業前の危険予知ミーティングで、チェーンソーを片手で扱わないこと、細い枝の処理に使用するのこぎりを携行することを再確認する。</p> <p>○チェーンソーやその他の工具を安全に使用するための、社内での安全教育研修を行う。また、安全作業のノウハウを学ぶため外部で開催される技能研修にも参加させる。</p> <p>○関連のある他公園との安全衛生協議会を開催し、情報交換やケーススタディを行う。</p>